

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等
 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙3の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください

技術の概要・実績等	技術の分野																
技術の概要																	
<p>通信事業者がスマートフォン利用者より予め許諾を得て取得・蓄積したGPSビッグデータ及び付帯属性情報を分析し、過去に遡って、大規模な人流把握調査を行う技術を有する。</p> <p>日本人行動データ分析では、性・年齢層や居住地・勤務地の付帯属性情報とのクロス分析に加えて、空間粒度最小10m四方、時間粒度最短1分単位で分析可能なGPSビッグデータ行動解析により、トリップ目的(出勤・登校、業務、観光、その他自由、帰宅等)や交通手段(自動車、電車、飛行機、徒歩・自転車)別の分析が可能。更に電車利用者は利用路線や乗降乗換駅、自動車や徒歩・自転車利用者は利用道路区画(リンク)の判定も行う。</p> <p>また、訪日外国人行動データ分析では、アプリ利用者から許諾を得て取得した位置情報データを活用して、国籍・言語別に訪問場所・滞在場所・宿泊場所・周遊ルートなど、訪日外国人が“いつ”“どこに”いるのか、“どこから”“どこに”移動しているのか、訪日外国人観光客の動態分析を行う。</p>																	
<p>■ 日本人動態データ仕様 (KDDIのGPSログ)</p> <table border="1"> <tr> <td>利用同意方法</td> <td>「auサービスTOP(旧auスマートパス)」等のDL又は初回起動後に同意取得</td> </tr> <tr> <td>許諾者数</td> <td>数百万人のアクティブな許諾者</td> </tr> <tr> <td>居住地・就業地</td> <td>許諾者の2ヶ月分の全行動ログより推計</td> </tr> <tr> <td>性年代</td> <td>通信回線契約情報より、身元証明書記載の性・年代情報を取得</td> </tr> <tr> <td>データ保持期間</td> <td>2014年9月より安定的に蓄積</td> </tr> <tr> <td>目的判定</td> <td>トリップ目的(出勤・登校、業務、観光、自由、帰宅)推計可能</td> </tr> <tr> <td>手段判定</td> <td>移動手段(電車、自動車、飛行機、徒歩・自転車)や流入経路・利用道路推計可能</td> </tr> <tr> <td>時空間分析粒度</td> <td>最短1分単位、最小10mメッシュ単位で分析可能</td> </tr> </table>		利用同意方法	「auサービスTOP(旧auスマートパス)」等のDL又は初回起動後に同意取得	許諾者数	数百万人のアクティブな許諾者	居住地・就業地	許諾者の2ヶ月分の全行動ログより推計	性年代	通信回線契約情報より、身元証明書記載の性・年代情報を取得	データ保持期間	2014年9月より安定的に蓄積	目的判定	トリップ目的(出勤・登校、業務、観光、自由、帰宅)推計可能	手段判定	移動手段(電車、自動車、飛行機、徒歩・自転車)や流入経路・利用道路推計可能	時空間分析粒度	最短1分単位、最小10mメッシュ単位で分析可能
利用同意方法	「auサービスTOP(旧auスマートパス)」等のDL又は初回起動後に同意取得																
許諾者数	数百万人のアクティブな許諾者																
居住地・就業地	許諾者の2ヶ月分の全行動ログより推計																
性年代	通信回線契約情報より、身元証明書記載の性・年代情報を取得																
データ保持期間	2014年9月より安定的に蓄積																
目的判定	トリップ目的(出勤・登校、業務、観光、自由、帰宅)推計可能																
手段判定	移動手段(電車、自動車、飛行機、徒歩・自転車)や流入経路・利用道路推計可能																
時空間分析粒度	最短1分単位、最小10mメッシュ単位で分析可能																
<p>■ 訪日外国人動態データ仕様 (ワイヤ・アンド・ワイヤレスのGPS及びWi-Fi接続ログ)</p> <table border="1"> <tr> <td>利用同意方法</td> <td>訪日外国人向け無料Wi-Fi接続アプリ「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」の初回起動後に同意取得</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>アプリDL数:累計250万超DL、アクティブUU:40,000AUU/月間</td> </tr> <tr> <td>データ取得方法</td> <td>GPS情報+*Wi-Fi接続ログ *国内アクセスポイント20万箇所以上</td> </tr> <tr> <td>国籍情報</td> <td>アプリインストール時に取得するユーザ属性情報により、国、言語の判別が可能</td> </tr> <tr> <td>データ保持期間</td> <td>2014年12月より安定的に蓄積</td> </tr> </table>		利用同意方法	訪日外国人向け無料Wi-Fi接続アプリ「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」の初回起動後に同意取得	利用者数	アプリDL数:累計250万超DL、アクティブUU:40,000AUU/月間	データ取得方法	GPS情報+*Wi-Fi接続ログ *国内アクセスポイント20万箇所以上	国籍情報	アプリインストール時に取得するユーザ属性情報により、国、言語の判別が可能	データ保持期間	2014年12月より安定的に蓄積						
利用同意方法	訪日外国人向け無料Wi-Fi接続アプリ「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」の初回起動後に同意取得																
利用者数	アプリDL数:累計250万超DL、アクティブUU:40,000AUU/月間																
データ取得方法	GPS情報+*Wi-Fi接続ログ *国内アクセスポイント20万箇所以上																
国籍情報	アプリインストール時に取得するユーザ属性情報により、国、言語の判別が可能																
データ保持期間	2014年12月より安定的に蓄積																
実績等																	
<p>2014年のサービス開始以降、これまでに100を超える行政・地方自治体への調査結果提供実績あり。成果物はレポートや統計データ形式で提供し、必要に応じて報告会やワークショップ等により、データをもとにした課題発掘及び施策立案の支援を行う。パーソントリップ調査や大都市交通センサス調査との比較検証論文発表「携帯電話GPSビッグデータの都市交通分野への活用に向けた信頼性に関する研究(第57回土木計画学研究会発表会・講演集)」ほか、国土交通省都市局都市計画課都市計画調査室作成の「総合都市交通体系調査におけるビッグデータ活用の手引き【第1版】(平成30年6月)」や「スマート・プランニング実践の手引き【第二版】(平成30年9月)」に事例提供。</p>																	

(2)
(3)

(2)(1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ
 ※課題については、別紙3の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください

解決する課題のイメージ

課題の分類

解決する課題

客観データに基づいて観光動態や都市交通に関する現況把握を行うことで、受入環境整備、誘客・イベント施策、渋滞・混雑対策をはじめとした様々な都市・地域課題に有効な施策立案及び効果検証が可能となる。

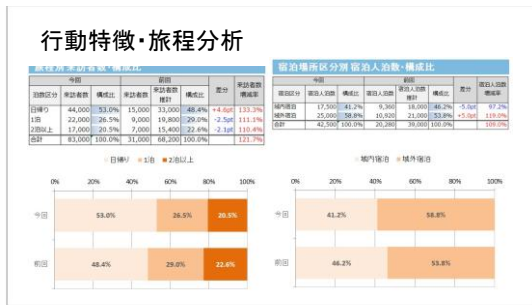
具体的には、資源発掘(位置情報傾向から滞留者が多い箇所を10m四方単位で地図上に表示し、誘客力のある施設を網羅的に洗い出す)、誘客強化(施設来訪者の性年齢層・居住地又は国籍の構成比を示し、訴求すべきターゲットを特定する)、施設運営改善(施設への時間帯別の流入出滞滞在者数より、昼食時間帯や夕方の流出状況等を把握。効果的に施設滞在時間を長くするためのイベント等施策を立案)、周遊促進(市区町村間や施設間の立寄りや宿泊状況を把握し、周遊ツアー商品や広域連携を形成)、渋滞・混雑緩和(交通集中箇所・時間帯における旅行目的及び目的地を把握し、目的地や時間・季節の分散施策を導出)などが挙げられる。

また、2015年以降データ蓄積しているため、時系列比較により、一次交通変化や地震・豪雨等災害前後の影響分析をはじめとしたモニタリング分析にも対応。人流変化の実態を適時適切に把握することで、施策失敗リスクや機会損失を減少し、効率的な街づくりを実現する。

アウトプットイメージ

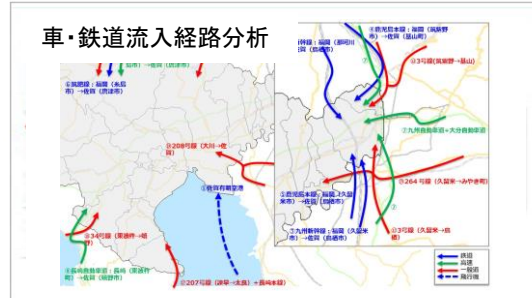
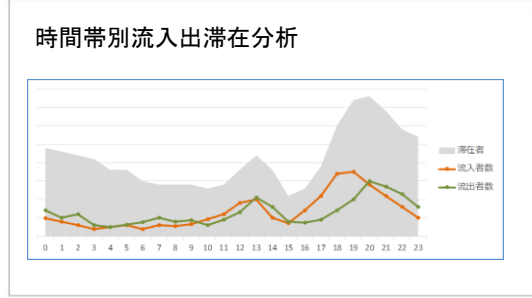
観光振興

あるエリアに訪れる人のうち、観光客のみを抽出し分析することで、観光課題やニーズの抽出、ならびに観光振興施策の計画立案を支援します。



街づくり・交通計画

交通手段や拠点利用、来訪目的(居住者、就業者、ビジネス、観光・買い物等)を分析し、区画整理や施設誘致や混雑緩和施策の策定を支援します。



(ア)
(オ)
(サ)

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
株式会社コロプラ おでかけ研究所事業部	酒井幸輝	03-6721-7784	odekake-ml@colopl.co.jp
KDDI株式会社 ライフデザイン事業本部 ライフデザイン事業企画本部 新規事業推進部	Location Trends担当	03-6327-1379	location-trends@kddi.com
株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス 公共ソリューション本部	川名義輝	03-6758-2129	yoshiteru.kawana@wi2.co.jp